

「進学ブランド力調査2021」

調査結果に対する『リクルート進学総研』所長 小林 浩の見解

『リクルート進学総研』では、2008年から高校生から見た「進学ブランド力調査」を実施しています。この調査は毎年高校3年生になったばかりの4月の段階で、各大学の知名度や志願度、大学イメージなどを聞いています。各大学は、さまざまな大学改革を実施したり、広報を展開し、高校生にメッセージを送っています。しかし、高校生側にそれが伝わっているとは限りません。今年の調査結果から見えるポイントについてまとめました。

<Point>

1) 志願度トップは関東は「早稲田大学」が2年ぶりに1位に。関西、東海は昨年から大きな変化なし

【関東】「早稲田大学」（昨年2位）が2年ぶりに1位にとなり、「明治大学」（昨年1位）が2位となった

【東海】「名城大学」が5年連続で1位となり、「名古屋大学」（昨年2位）が2位となった

【関西】「関西大学」が14年連続で1位となり、「近畿大学」（昨年2位）が2位となった

2) 関東、関西で私立志向が国公立志向を上回る。関東、東海で国公立志向が増加

【関東】例年通り私立志向が国公立志向より多いが、3年ぶりに国公立志向が増加

【東海】3エリア中最も国公立志向が強く、昨年より4.2ポイント増加

【関西】4年連続で国公立志向が減少。3年連続で私立志向が国公立志向を上回る

<解説> コロナ禍における進路選択活動の制限の影響に加え、大学入学共通テストや定員厳格化の落ち着きの影響が見られる

コロナウイルス感染拡大を受け、高校生の9割以上が参加し、今や進学先選びの最も重要な機会とされるオープンキャンパスが中止となったことが、高校生の進路選択に大きな影響を与えたことが見て取れる。進学先検討で重視する項目では、キャンパスに関連した項目「校風や雰囲気が良い」「学生生活が楽しめる」「交通の便が良い」「自宅から通える」などが減少している。

もう一つの注目点は、2016年からスタートした私立大学の定員厳格化がほぼ落ち着いたことから、私立の難関大規模大学のランキングが上昇傾向にある。また、今春導入された大学入学共通テストの変更が想定された範囲であったことや、大きな混乱なく実施されたことも影響しているのか、全てのエリアで国立大学のランキングがアップしている。関東・東海では、国公立進学希望率も増加している。

さらに、コロナ禍の影響は希望分野にも表れている。「観光・コミュニケーション・メディア」、「国際関係・国際文化」「外国語」が減少。「美術・デザイン」「音楽」「体育・スポーツ」といった実技が必要とされる分野も減少している。一方、Society5.0といった時代のニーズを反映し「情報」「工学（電気・電子・情報）」の希望者が2年連続で増加している。

コロナ禍で、高校生の進路検討活動が制限される中、すでに知っている大学の中から選ぶ傾向が高まっているように思える。昨年から今年にかけて実施した『リクルート進学総研』の「コロナウイルス流行による進路選択行動影響調査」では、今春入学した大学生は、十分な進路検討ができず、大学進学に対する満足度がコロナ禍以前に比べ大幅に減少していることが明らかになった。高校生の進路選択の視野が狭くなる傾向があることから、十分に検討して自分に合った進学先選びをしてほしい。

『リクルート進学総研』 所長 小林 浩（こばやしひろし）

リクルート進学総研

PRODUCED BY RECRUIT

<プロフィール>

1988年株式会社リクルート入社。早稲田大学法学部卒。グループ統括担当や『ケイコとマナブ』商品企画マネジャー、大学ソリューション営業、社団法人経済同友会出向（教育問題担当）、会長秘書、大学ソリューション推進室長などを経て、2007年4月より現職。文部科学省中央教育審議会高大接続特別部会委員、高大接続システム改革会議委員等を歴任。現、中央教育審議会大学分科会質保証システム部会委員。『リクルート進学総研』所長兼『リクルートカレッジマネジメント』編集長。

<『リクルート進学総研』とは>

- 高校生、進路選択に関する調査研究機関として、以下の活動を行っています。
- 全国の大学、短期大学、専修学校など、高等教育機関の経営層向けの専門誌『カレッジマネジメント』の発行
- 高校の先生を読者対象とする進路指導、キャリア教育の専門誌『キャリアガイダンス』シリーズの発行
- 高等教育機関、高校生、進路選択に関する各種調査の実施や社外に向けての情報発信

<取材にお答えできます>

- 大学を巡る政策動向全般について ・ 高校生の進路や将来についての価値観 ・ 大学のブランド力
 - 高校生、保護者、高等教育機関についての各種データ ・ マーケット動向や事例など
- 高校生から大学経営まで教育に関わる内容について幅広くお答えします。



本件に関する
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

『リクルート進学総研』WEBサイト：<http://souken.shingakunet.com/>